

1/72スケール

号戦車 G型最終型 熱帯仕様
(レベル 号戦車M型用改造キット)

First Air
Model Factory
http://fly.to/firstair/

組立説明書 (第3版 / 2002年8月)

このたびはFirstAirのキット「号戦車 G型最終型 熱帯仕様」をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

この「号戦車 G型 後期型 熱帯仕様」はレジンキャスト製でレベル 号戦車M型と組み合わせて使用する改造キットです。(レベル 号戦車M型キットは含まれません。別にお求め下さい。)

実車とキットについて

ドイツ 号戦車 G型は1940年4月から41年2月まで生産されました。従来の3.7cm砲から5cm砲に変更し、戦闘力をアップしています。その生産時期から主な活躍場所は北アフリカ戦線でした。

G型は生産途中でH型の生産が始まったためにバリエーションが多く足回りについてはH型以降の後期型を装備している車両もありました。様々な資料でH型として紹介されている車両(後期型起動輪等を装備した車両)のなかにも第1、6転輪にG型以前のショックアブソーバを装備している車両が見られます。

このキットはG型「車体」に後期型起動輪、誘導輪を装備した車両を再現しています。第1上部転輪の位置をH型以降の位置(より前方)に移動すればよりH型に近い車両を再現する事が可能です。

組立時の注意事項

組立 塗装に際しては工具・刃物の使用に十分注意し、換気をおこなってください。また小さなお子様の手が届く場所での作業はやめて下さい。

組立の手順

1. 転輪を組む
レベル キットのパーツ4/5 転輪、10/11 起動輪、6/8 誘導輪をキットの説明書に従って組み立てます。
組立後に改造キットの車体パーツに取り付けます。
改造キットの上部転輪も取り付けます。
2. 履帯を組む
履帯パーツをレベルのキット説明書に従って組み立てます。
履帯パーツは事前に充分な仮組みをおこなって、長さを調節します。
たるみを表示したい場合は予備履帯を加工してください。
3. 車体にフェンダーと前面装甲板、ヘッドライトを取り付ける
車体パーツに左右フェンダーを取り付けます。
次ページ写真を参考に、左右に注意してください。
車体前面に前面装甲板、ヘッドライトを取り付けます。
4. フェンダー上に小物パーツを取り付ける
左フェンダー上には前方から順に改造キットのノックライト
レベルキットのパーツ番号40・ジャッキ台、38/39・予備転輪
37・ジャッキ、38/39・予備転輪、改造キットの車間指示灯を取り付けます。
右フェンダー上には前方から順に36 箱、47・アンテナ支持架を取り付けます。
5. 車体側面にレベル キットの小物パーツを取り付ける
左側面に35 吸気ダクト(左)を、右側面に31・アンテナ基部、32 吸気ダクト(右)を順に取り付けます。
6. 車体後部上面にレベル キットの小物パーツを取り付ける
車体後部上面のハッチ3箇所に30・エンジンルームハッチの装甲カバーを取り付けます。

レベル 号M型キットから使用するパーツ

パーツ名	パーツ番号	パーツ数
転輪	4、5	各12
予備転輪	38、39	各2
起動輪	10、11	各2
誘導輪	6、8	各2
車体機銃	27	1
アンテナ支持架	47	1
アンテナ基部	31	1
ジャッキ	37	1
ジャッキ台	40	1
箱	36	1
吸気ダクト(右)	32	1
吸気ダクト(左)	35	1
履帯	75、76、77、78、79	
キューボラ	56、57	各1
ゲベックカステン	62、63	各1
エンジンルーム ハッチの装甲カバー	30	3

用意する工具・材料

- プラスチック用接着剤(レベルキットパーツの接着用)
- 瞬間接着剤(キャスト製パーツの接着用)
- ニッパー、ラジオペンチ
- カッターナイフ
- ピンバイス(0.3mm)
- 0.3mm真鍮線(手すり アンテナ用)

7. 砲塔を組む

改造キットの砲塔に防盾 砲身を取り付けます。
砲塔上部にレベルキットの56/57・キューボラを取り付けます。
砲塔後部に62/63・ゲベックカステンを取り付けます。

8. 真鍮線を取り付ける

長さ5cmの0.3mm真鍮線を31・アンテナ基部に取り付けます。
砲塔上部にペンチでコの字状に曲げた0.3mm真鍮線の手すりを取り付けます。
それぞれ取り付け前に0.3mmのピンバイスで穴を開けておきます。

以上で組立ては終了です。

9. 塗装前の準備

塗装前に下地処理をおこないます。
タミヤの「スーパー/ファインサーフェイサー」を推奨します。
異種素材(金属・キャスト・スチロール)が混在しても気にせず使用する事ができます。

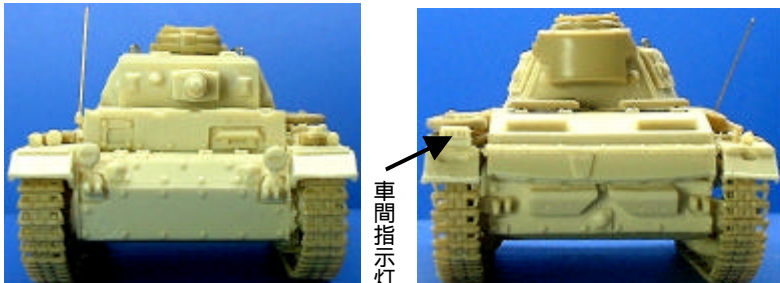
参考資料

原型製作にあたって、以下の資料を用いました。

大日本絵画 「アハトウク・パンツァー 第2集 号戦車編」
デルタ出版 月刊グランドパワー
No.002 1994年7月号 第2次大戦ドイツ 号戦車」
No.085 2001年6月号 ドイツ 号戦車(2)」



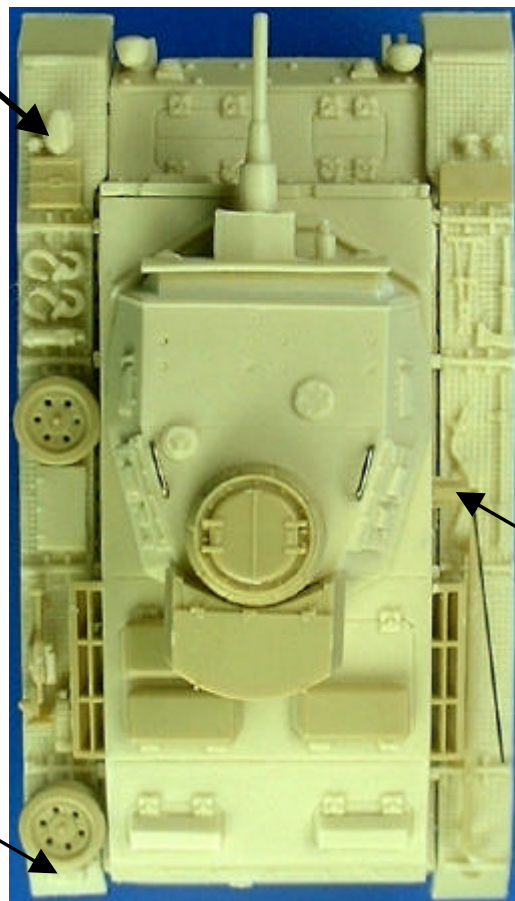
履帯は事前に充分な仮組みを行ってください。



アンテナには0.3mm真鍮線を使用しています。



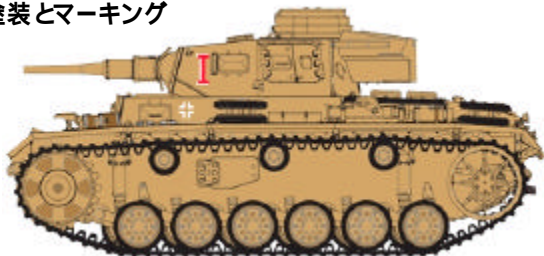
ノックライト



アンテナ基部

車間指示灯

塗装とマーキング



第15装甲師団第8戦車連隊 アフリカ 1942年



前面装甲板の
「椰子の木」マーキング

車体基本色 39ダークイエロー (90%) + 62つや消し白 (10%)
 転輪のゴム部 40ジャーマングレー (60%) + 33つや消し黒 (60%)
 色番号はすべてGSIクレオス Mr.カラー



第15装甲師団第8戦車連隊第6中隊 アフリカ・トブルク 1942年

ご意見・ご要望・お問い合わせは(有)ファーストエアへどうぞ

FirstAir <http://go.to/firstair/>

TEL/FAX 048-667-5564

E-mail gueda@firstair.co.jp

デカール

このキットには米国アーチャー社のドライデカールが付属します。以下の手順で、フチ無鮮明なマーキングが簡単に楽しめます。使用するマーキングを切りとる位置決めをする(ズレ無いように注意)先端がなめらかで柔らかい棒(プラ棒や木の棒)でこする転写後は大変定着力が強(経年変化にも耐えます)未使用のデカールは定着力が落ちますので、早めにご使用ください。



その他改造パーツ

号戦車用に下記の改造パーツをご用意しております。

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| Part社ディテールアップ用エッチングパーツ | |
| Part P72 065 | III号戦車 M型 フェンダー (独レベル用) |
| Part P72 066 | III号戦車 M型 サイドスカート (独レベル用) |
| Part P72 067 | III号戦車 M型 (独レベル用) |
| Part P72 069 | III号戦車 キャタピラ (独レベル用) |
| ARMO社アルミ製砲身 | |
| Armo 72 735 | 号戦車 M型 L/60 50mm砲 (レベル用) |